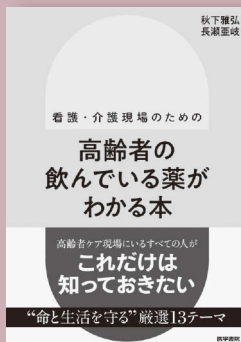


今月の 新刊紹介



看護・介護現場のための 高齢者の飲んでいる薬が わかる本

著：秋下雅弘，長瀬亜岐
発行：医学書院
定価：本体 2200 円＋税

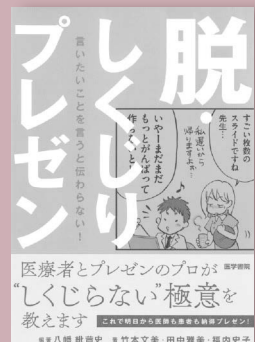
「風邪薬で尿閉?」「鎮痛薬で腸管穿孔?」。「フタを開けてみれば、なんと薬が原因だった」という高齢者ならではのアクシデント事例をベースに、「なぜこんなことに＋どうすればいいか」をプラクティカルかつ平易に解説。高齢者ケアに関わるすべての人が知っておきたい“命と生活を守る”厳選13テーマ。



会話分析でわかる 看護師の コミュニケーション技術

編著：川野雅資
発行：中央法規出版
定価：本体 2400 円＋税

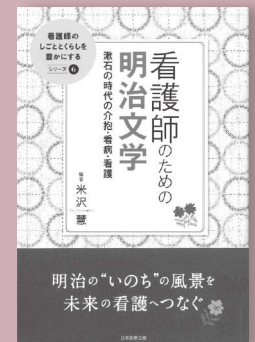
看護師に必要なコミュニケーションの基礎から、会話のレベルや意図，言語的・非言語的な技術を紹介。豊富な事例を使い，ロイ適応看護モデル，自己心理学的共感の視点，対人間圧力，認知行動療法など，さまざまな分析方法を解説し，患者との会話を分析・可視化していく。



脱・しくじりプレゼン 言いたいことを言うとは伝わらない!

編著：八幡紘芦史
著：竹本文美，田中雅美，福内史子
発行：医学書院
定価：本体 2600 円＋税

医療者が行うプレゼンテーションの極意を，“しくじりマンガ”と丁寧なレクチャーでビジュアルに解説。初歩的な考え方やスキルだけでなく，成功の秘訣やトラブル対応まで，読者の課題をイラストで掘り起こして明快に解決。プレゼンの専門家と医療者がタッグを組んで，あなたのプレゼンを成功に導く!



看護師のための明治文学 漱石の時代の介抱・看病・看護

編著：米沢慧
発行：日本医療企画
定価：本体 1500 円＋税

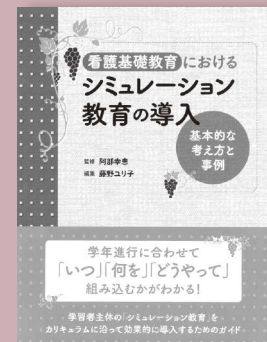
夏目漱石，正岡子規，石川啄木，斎藤茂吉など，明治の文豪たちが書き残した看護師などとの関わりや，当時の病院，在宅ケア，看取りの風景から，看病や看護の力を再認識していく。患者のいのちの物語に手をさしのべ寄り添うことが「看護の本流」という著者の思いが伝わる1冊。



看護学生が身につけたい 論理的に書く・読むスキル

著：福澤一吉
執筆協力：山本容子
発行：医学書院
定価：本体 2200 円＋税

論理的に考える基本的スキルから，論理的に読むこと・書くことのポイントを丁寧に解説する。主張／結論を根拠とともに提示し論証する，接続詞を適切に用いて複数の文章の関係性を明確に示す，この2つができれば，レポートはグレードアップ。練習問題を解きながら，論理的思考獲得のトレーニングを!



看護基礎教育における シミュレーション教育の導入 基本的な考え方と事例

監修：阿部幸恵
編集：藤野ユリ子
発行：日本看護協会出版会
定価：本体 2400 円＋税

なぜ，シミュレーション教育なのか。監修者は看護基礎教育の課題を挙げつつ，現代に育った看護学生の特徴から解説する。シミュレーション教育センターを開設した看護大学での実践を，その手法，シナリオ（授業計画案）づくり，学年進行に合わせた導入，進め方の実際，領域別シナリオ集で再現。